



# 森の中の高知駅



高知を愛する皆様へ (28年9月号)

平成28年9月1日

日照り続きの8月でしたね。雑草だけは元気です。  
さて、今月の共同活動日のご案内です。暑さが続くとの予報ですがご協力歓迎です。

9月25日(日) 午前9時～11時

高知駅前電停脇花壇(「みんなの庭」)の草引き。出来たら南口駐車場西脇の植栽や北口駐輪場周りの手入れも行います。

午後3時～4時 帯屋町筋中央公園前でチラシ配りと葛岡さんのギターライブ。

10月の月例活動日は23日(日)、11月は20日(日)を予定しています。

## 8月のトピックス

夏草や引けども尽きぬ遅しさ

猛暑のお盆週間に有志で南口電停脇「みんなの庭」の草取りをしました。45リットルゴミ袋6個の収穫がありました。

更に大変だったのが水遣りです。「みんなの庭」はいつものNさんのほか前川種苗の方、三志士像前プランターは自営業のYさん、旅広場西側植栽は庭師ことSさん、北口駐輪場周り植栽はKさんと言う具合に、有難い助っ人が現れてなんとか草木の命を守りました。



ホームページもご覧ください。↓

<http://mori-kochi-eki.jimdo.com/>

駅前緑化活動は篤志家のご厚志で維持されております。引き続き皆様のお力添え(花苗提供、勤労奉仕、ご寄付など)をお願い申し上げます。

♥森の中の高知駅♥ 幹事連絡先：〒780-0042 高知市洞ヶ島町1-11

中田昌志 携帯電話：090-8849-3651 E-mail：[m.nakata@ak.wakwak.com](mailto:m.nakata@ak.wakwak.com)

公文敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：[kumont2@yahoo.co.jp](mailto:kumont2@yahoo.co.jp)

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅 ナカタマサン 代表中田昌志」名義 普通 0709695

## 「緑のまちづくり」を考える

### (2) なぜ高知駅なのか

#### — 美しい風景と感性

「森の中の高知駅」が駅周辺の風景にこだわるわけは、観光客を迎える玄関口というだけではありません。毎日5千人（その多くが生徒たち）が乗り降りする場所だからです。昨年冬、新たに北口駐輪場まわりの植栽整備を手掛けたのも、踏み荒らされて裸になった、或いは雑草ぼうぼうの景色（右の写真）を通学の生徒たちが朝夕見慣れて、それが「ふつう」だと心に刷り込んでしまうことを心配したのが一番の理由です。

数々の街づくりに携わってきた専門家によれば、美しい風景を愛でる、或いは造り育てるには、人々の感性（ものの価値に気付く感覚や能力）が重要だそうです。「居心地」や雰囲気のおしあしも五感で感じるものです。

つまるところ、街づくりは人づくり。学校は、（知識だけでなく）「こどもたちの感性を鍛え、発現させるトレーニング場」であってほしいし、大人の私どもも遅まきながら磨き続けたいと思います。

縄文の土器や暮らしぶり、古事記や万葉の物語・和歌、もののあはれ、わびさび等々の文化を省みれば、もともと私たちの先祖はとても豊かな感性の持ち主だったようですから、ぜひ受け継いでいきたいものですね。



（整備以前の北口駐輪場まわり  
＝平成 27 年 11 月撮影）



（低木 50 本以上を植えて整備したあと＝平成 28 年 8 月）

#### 訂正

前号コラムに近江八景「堅田の落雁」の浮世絵を掲げましたが、「説明文にある作者名『安藤広重』は、絵師名としては『歌川広重』です。かつては教科書などでも安藤広重が使われましたが、現在では絵師としては、歌川広重に統一されています。」とのこと。浮世絵に詳しい読者の方からのご指摘です。有難うございました。